茂原市八千代地区における内水排水系統及び吐出口については、以下のとおり。

茂原市下水道と八千代地区等の雨水吐口

■ 収集した下水道データ（空撮との重ね合わせ）

内水は、基本的には雨水管（赤線）を通って処理場に向かって流れるが、大雨時には分水堰を経由して、オーバーフローした雨水を河川に流入させる（緑線）。

2.6.　現地調査

護岸工事検証会議委員と合同で一宮川の溢水箇所及び周辺の浸水箇所を視察し、河川及び背後地の特性など現場認識の共有化を図った。

一宮川に関する検証会議　委員現地調査

■ 一宮川の現状を確認し、河川及び背後地の特性について委員間で共有を図るため、現地調査を実施した。

出席：　災害検証会議　加藤委員、二瓶委員、服部委員
　　護岸工事検証会議　江森委員、髙橋委員
　　（随行）事務局（千葉県 県土整備部）、茂原市

日時：　令和6年1月12日（金）14時～16時10分

箇所：（１）仮締切り堤防高さ不足の５箇所　①～⑤
　　（２）八千代橋付近　⑥